

ロゴデザイン：後藤章

公益財団法人武蔵野市福祉公社

武蔵野市福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和55年に設立した在宅サービス提供機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を示したものです。

誌面より

- 介護の未来にワクワク！ ……P 1
- 生活支援員養成講習を実施しました！
- 続報！10月オープンのいきいきサロン活動報告 ……P 2
- マナーアップ「もしかして運転」を心がけよ
- 芸術の秋、演劇の秋！
- ボランティア勉強会「今から始める老いじたく」 ……P 3
- お知らせ・リレーコラム ……P 4

ケアリンピック武蔵野2022

介護の未来に  
ワクワク！



11月19日武蔵野スイングホールにて「ケアリンピック武蔵野2022」が開催されました。前半は秋本可愛氏の介護の未来についての講演会「『つながり』でひらく介護の可能性」を、後半は市内事業所の先進的な取り組みの発表が行われました。

福祉公社からは2つの部署が参加し、武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンターの「『私にもできる!!』～業務改善による対話の時間を活かした夏まつり～」が審査委員特別賞を、武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロンの「日常生活に寄り添った個別機能訓練の取り組み～いつまでも私らしくいたい～」が奨励賞を受賞しました。

審査委員から、高齢者総合センターデイサービスセンターの発表については、「パワーポイントが楽しく、普段から楽しいデイサービスだろうなと感じた」との講評をいただきました。北町高齢者センターコミュニティケアサロンは「しっかりとしたアセスメントの下に、科学的根拠に基づいた取り組みであった」との講評をいただきました。



▲ 受賞プレートを持ち、お揃いのジャンパーで記念写真！



▲ 杏林大学の学生による取材動画  
(ホームヘルプセンター武蔵野)



「武蔵野市×杏林大学 vol.2 ～人と人がつながる武蔵野の介護～」では、杏林大学の学生が市内の介護施設や事業所を訪問し取材を行い、その中で知った介護従事者の魅力を学生ならではの視点で作成した、「ホームヘルプセンター武蔵野 訪問介護の魅力を語ろう！ありがたいの魅力」の動画発表がありました。学生からは、「介護従事者も利用者もみんな笑顔、利用者の事を考えて働いている姿が生き生きしている」、「利用者との距離が近く、人の温かみを感じられる。高齢者の方からかけられるありがたい言葉も介護の大きな魅力」との感想をもらいました。

立場や経験の異なる様々な視点から介護についての知見を深めることができ、介護の未来にワクワクした一日となりました。

(ケアリンピック武蔵野2022 実行委員会 田島)



▲ 高齢者総合センターデイサービスセンター発表(左)  
北町高齢者センターコミュニティケアサロン発表(右)

◆ ケアリンピック武蔵野

武蔵野市における「まちぐるみの支え合いの仕組みづくり」に向け、介護や看護に従事する方々が誇りとやりがいをもって働き続けられるように、人材確保の発展に寄与することを目的として、平成27年から開催される。

# 生活支援員養成講習 を実施しました!



10月14日、21日、28日の3日間で、「令和4年度 地域福祉権利擁護事業 生活支援員養成講習」を実施しました。通常は2年に1度ですが、コロナ禍により延期が続き、今回は3年ぶりの開催となりました。

本事業は、認知症の方や知的障害、精神障害により判断能力が不十分な方が、地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助や書類整理、日常的な金銭管理等のお手伝いをします。生活支援員の皆様は、定期的にご利用者宅を訪問し、相談や生活費のお届けを通してちょっとした変化やニーズに気づき、関係機関につなぐなど、ご利用者本人の地域生活には欠かせない役割を担っています。

今年度の受講生3名は、「武蔵野の福祉」に情熱をお持ちで、職員一同大変刺激を受けました。講義を修了し、3名の方全員が登録されました。これから一緒にご利用者を支えていきます。

養成研修の講師、各関係機関の皆様、ありがとうございました。

(権利擁護センター 小山)



▲ 閉講式の様子。  
森安理事長より受講生に修了証が授与されました。

## 続報! 10月オープンの いきいきサロン活動報告



10月号の羅針盤で紹介した新サロンの活動状況を報告します。

(高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター 宮地)



### 「むチューいきいきサロン」

(西久保2-15-27)

商店街という立地もあり、参加者はすぐに定員に達しました。野菜やお菓子を買いに来られる地域の皆さんとの交流や、新しい企画が盛りだくさんのサロンとなっています。

活動内容：健康体操、近隣の乳幼児親子との多世代交流



### 「健康ウォークサロン八幡町」

(八幡町4-1-4)

11月からは中央公園をウォーキングしています。ノルディックポールの使い方もだいぶ慣れてきました。季節のうつろいを感じながら、メンバーと歩きます。

活動内容：ノルディックウォーキング、ノルディックポールエクササイズ



### 「健康長寿になる方法を学ぶ会」

(中町1-39-9)

10月号の羅針盤では会場未定であったためご案内できませんでしたが、現在は仮会場で鍼灸マッサージ師による講義と体操を実施しています。

活動内容：現代医学、東洋医学を取り入れた体操、脳トレ

いきいきサロンは週1回、概ね65歳以上の方を対象に、介護予防のための健康体操等を含むプログラム(2時間程度)を行う「通いの場」です。高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるようにすることを目的としています。



## マナーアップ『もしかして運転』を心がけよ



10月13日に交通安全研修を実施しました。以前は集合研修で行っていましたが、昨年に引き続き、今年度も日本交通安全教育普及協会講師の方にお話し、オンラインでの開催となりました。

オンラインの特性を生かし、パソコン上で図表や表記、地図などを活用し、武蔵野市内での交通事故が多発する場所や事故の内容、注意のポイントをとても分かりやすく教えていただきました。また、日常的に職員も利用する道路の正しい交通ルールの再確認、日頃より疑問を感じている自転車走行上の注意点など、職員からの質問に回答を交えながら、正しい交通法規や走行法などについても説明をしていただきました。ご利用者訪問の多い部署のみならず、交通安全に対する職員の認識を深める研修となりました。

(研修委員会 今村)

### 高齢者総合センターデイサービスセンター

## 芸術の秋、演劇の秋!

11月の作品展は「緑町アートフェスティバル」と題し、この一年間にご利用者が作成した作品の展示を行いました。

それと同時に、ご利用者と職員による演劇の発表も行いました。演目はオリジナルの『水戸黄門』です。占い師が町娘の運勢を占っているところに、悪者・越後屋が現れ、占い師の水晶玉を割ろうとします。そこへ黄門様が登場し、悪者を懲らしめました。黄門様の台詞が出ない場面でも、すかさず占い師が「これにて一件落着〜!」とよく通る声で締めてくれました。会場は拍手喝采。笑顔がいっぱいの終幕となりました。

(高齢者総合センターデイサービスセンター 中村)



### 北町高齢者センターコミュニティケアサロン

## ボランティア勉強会 「今から始める老いじたく」



11月18日に権利擁護センターの清水職員が講師を務め、今年3回目のボランティア勉強会が行われました。皆さんが関心を持った事は、相続、財産のお話と遺言についてでした。特に相続については耳を傾けられ、活発な質問をされ熱心にメモをとっていました。皆さん「わかりやすかった」「またこういった勉強をしたい」等とても意欲旺盛で、前向きな感想が聞かれました。私自身も将来の備えの大切さを学び、とても有意義な勉強会でした。

(北町高齢者センターコミュニティケアサロン 梅澤)



## 権利擁護センターより

講座



### ● 老いじたくの基礎知識

12月23日(金) 13時30分から15時00分  
@市民会館第2学習室

### ● 成年後見制度について

1月6日(金) 13時30分から15時00分  
@福祉公社1階会議室

相談



### ◆ 法律相談 (成年後見関連)

毎月第2火曜日 (今回は1月10日 午後/予約制)

### ◆ 法律相談 (高齢者にかかる一般法律相談)

今回は12月21日(水) 午後/予約制

【問合せ・申込み】 権利擁護センター ☎ 0422-27-5070

## 武蔵野市福祉公社 年末年始の休業日について

本部 (生活自立支援センター含む)	12月29日(木)～新年1月3日(火)まで
高齢者総合センター 社会活動センター	12月29日(木)～新年1月3日(火)まで
在宅介護・地域包括支援センター	//
デイサービスセンター	12月31日(土)～新年1月3日(火)まで
北町高齢者センターコミュニティケアサロン	12月29日(木)～新年1月3日(火)まで

## 職員リレーコラム

## 人生感意気 功名誰復論

成年後見利用支援センター  
服部 哲治

唐の太宗皇帝に仕えた名臣・魏徴の五言古詩「述懐」の結びの二行である。

武蔵野一中時代にこれを読み、感銘し、信条としてきた。福祉公社人となってからは、公社理念に意気を感じ、昭和の時代から業務に携わってきた。

では、その理念とは何であろうか。福祉公社は武蔵野市が設立した「行政」関与の公益団体であるが、いつの時代も「ご利用者第一の在野精神」を旨としてきた。まずは現場に飛んで行き、ご利用者の生活課題を解決することに力を尽くした。

山本茂夫初代福祉公社事務局長(後の市福祉部長)は、

「ご利用者に出来ることは何でもしよう。理屈は後からついてくる」と常に職員を鼓舞していた。そしてそのヒューマニティに裏打ちされた実務姿勢がもたらしたものは、ご利用者の安堵であり笑顔であった。

福祉は地域文化であり、福祉公社はその所産である。これからも福祉公社が地域文化の精華として、その理念を堅持しつつ、ご利用者に寄り添い、少子高齢無縁社会の最後の砦になることを期待したい。何となれば、市では福祉公社のみが、ご利用者の健康保持期から終末期、没後対応までトータルで支援するノウハウを蓄積しているからである。

今回は 北町高齢者センターコミュニティケアサロン 荒井 好美

### 福祉公社 各部署のご案内



<ホームページ>

◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikoshu.jp>

◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター  
<https://www.m-machigurumi.jp>

◇ ホームヘルプセンター武蔵野 <https://help-musashino.jp>

営業時間 8時30分から17時15分 (すべて共通)

### 武蔵野市福祉公社 本部

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

総務課	☎ 0422-23-1165
権利擁護センター	☎ 0422-27-5070
成年後見利用支援センター	☎ 0422-27-1238
生活自立支援センター (三鷹サテライト)	☎ 0422-66-2801
ケアプランセンター	☎ 0422-27-5076
ホームヘルプセンター武蔵野	☎ 0422-23-2611
地域包括ケア人材育成センター	☎ 0422-20-3741

### 武蔵野市立北町高齢者センター 武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

コミュニティケアサロン	☎ 0422-54-5300
子育てひろば・みずきっこ	☎ 0422-38-5150

### 武蔵野市立高齢者総合センター 武蔵野市緑町2-4-1

管理・社会活動センター	☎ 0422-51-1975
在宅介護・地域包括支援センター	☎ 0422-51-1974
住宅改修・福祉用具相談支援センター	☎ 0422-51-1974
デイサービスセンター	☎ 0422-51-2933

## 広報委員会

編集後記

最近読んだ小説『杉村三郎シリーズ』(宮部みゆき著)の主人公は、大企業の広報部で社内報を編集しているという設定でした。広報活動を通して社内の様々な部署の人と知り合えるという点は、小説も福祉公社も同じだなと親近感を覚えました。数年前にドラマ化もされているようです。いつか福祉公社もドラマ化される日が来るといいな…。(高齢者総合センターデイサービスセンター 後藤)